

公表 事業所における自己評価結果

事業所名		公表日				
横浜市中部地域療育センター保育所等訪問支援事業所		令和8年 3月 2日				
		チェック項目	評価		工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点
			はい	いいえ		
環境・運営・体制整備	1	訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。	7	3	・お子さんに合わせて考えています。	・教材ではないのですが、訪問の際、椅子などの調整が必要な時があります。工具が保育園にない場合が多いので、センターから持って行く必要があります。 ・運動障害のお子さんの場合保育園で使用する椅子や歩行器等が必要だが貸し出せるものはありません。
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	7	3		・OTは外来指導の為に定数2人で増員はなく、新たな事業である訪問支援の人員を捻出しています。
業務改善	3	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	9	1	・担当者に任されているところは工夫が必要です。	・組織的にPDCAサイクルに基づく業務改善を意識できるよう研修や情報共有できるシステムづくりが必要です。
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	9	1		
	5	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	9	1	・職員の意見について情報交換する機会を設けています。	
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	8	2	・把握できていないので、よくわかりません。	・職員間での情報共有やカンファレンス等の機会を意識的に作る必要があります。
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内で研修を開催する機会が確保されているか。	7	3	・外部研修に参加するようにしています。	
適切な支援の提供	8	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画を作成しているか。	10	0	・こどもの発達段階や保護者のニーズを確認し、個別支援計画書を作成するようにしています。	
	9	個別支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	10	0	・訪問の際には関係職種に最近の様子を聞くようになっています。 ・担当者に任されているところがあります。	
	10	個別支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	10	0	・訪問時にはミーティングを持っています。 ・訪問先施設でのこどもの様子を伺い、訪問先の意向を盛り込むようにしています。	
	11	個別支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	10	0	・訪問後、関係職員に報告しています。	
	12	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	9	1	・検査等のフォーマルなアセスメントおよび、行動観察等のインフォーマルなアセスメントを行い、状況を確認するようにしています。	
	13	個別支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	8	2		
	14	個別支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	10	0	・訪問後に関係職種に当日の報告をしています。	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	8	2	・関係職種と事前にミーティングを持っています。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	7	3		
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	10	0	・訪問先の理念や支援手法をうかがい、尊重するように心がけています。	
関係機関や保護者との連携	18	毎回の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	10	0	・前回の記録を見返し、次の支援の改善につなげるようにしています。	
	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	10	0	・他部門が担っています。(当センター相談支援事業所が担っています)	
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	9	1	・他部門が担っています(当センター相談支援事業所が担っています)	
	21	地域の保健、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	8	2		
	22	就園・就学時の移行の際には、保育所等や学校との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	8	2		
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	7	3		
	24	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	6	4	・センターのなかで役割分担をしているので、私は参加していません。必要があれば声をかけていただくことになっていません。 ・こども部会や子育て会議等に参加しています。	
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	10	0	・工夫ではないのですが、毎回の指導のなかでその日の振り返りは毎回行なっています。	
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	9	1	・保護者向け勉強会を企画しています。	

保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	10	0		
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	10	0		
	29	個別支援計画を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	10	0		
	30	「個別支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から個別支援計画の同意を得ているか。	9	1		
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	10	0		
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	4	6	・センターのなかで役割分担をしているので、日々の業務のなかでは積極的にはしていません。 ・療育センター全体の取り組みとしてそれぞれの部署が保護者支援への取り組みを行っています。	
	33	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	9	1		
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	4	6		・組織的な検討が必要です。
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	10	0		
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	10	0		
訪問先施設への説明等	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	9	1		
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	9	1	・必ず実施しています。	
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	10	0		
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	10	0		
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	10	0		
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	10	0		
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	10	0		
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	10	0		中部療育センターの組織的な対応に基づいて訪問園で事象があれば啓蒙していきます。
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	10	0		中部療育センターの組織的な対応に基づいて訪問園で事象があれば啓蒙していきます。
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、個別支援計画に記載しているか。	10	0		中部療育センターの組織的な対応に基づいて訪問園で事象があれば啓蒙していきます。